

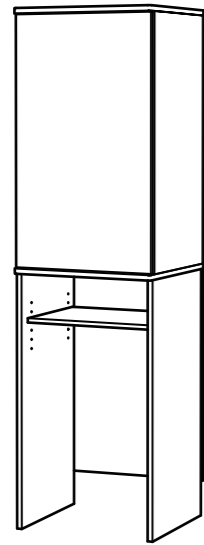
Model Name.

プラシア
ダストボックス収納

Model No.

PCK-1835ST
PCK-1850ST

完成図



イラストは1850ST

組み立てる時の注意点

- a) 本体を組み立てる時、ハンマーで直接たたかないように厚手の古雑誌などをあててたたいてください。
- b) 壁や床などの住宅部材に傷をつけない様十分ご注意ください。
- c) この説明書は、捨てずに必ず保管してください。
- d) 説明書の他、「使用上のご注意」、「品質表示」についても必ずお読みになって、捨てずに保管してください。
- e) 接着剤塗布を指定してある箇所には、必ず接着剤を塗布してください。尚、固まるまで2時間程度は、家具を動かさないでください。

組み立ての必需品

プラスドライバー



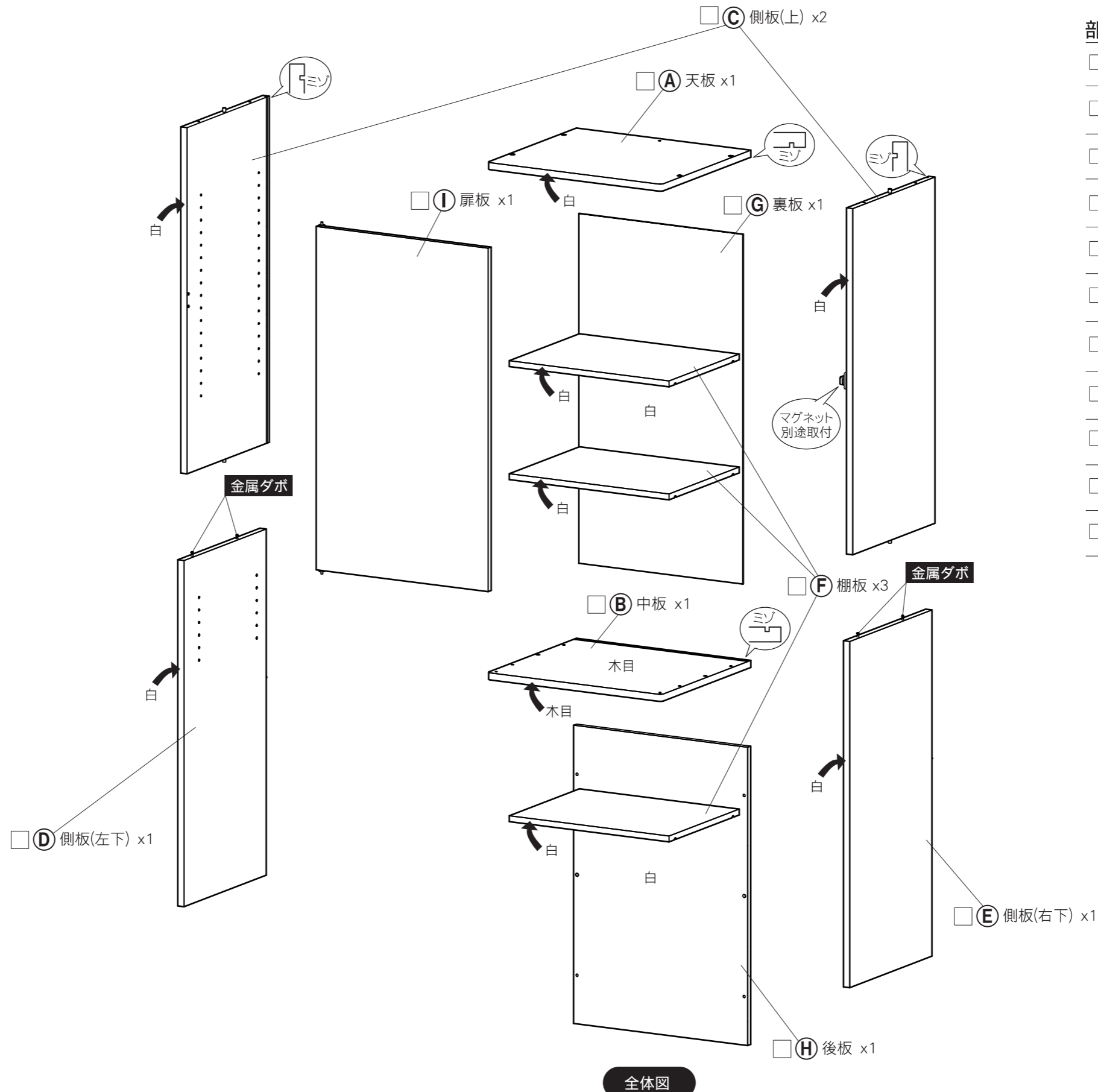
※ no.2のドライバーを準備してください。



ハンマー

●まずは部品をチェック しまししょう。

本製品を組み立てる際は、必ず2人で作業を行うようにしてください。



全体図

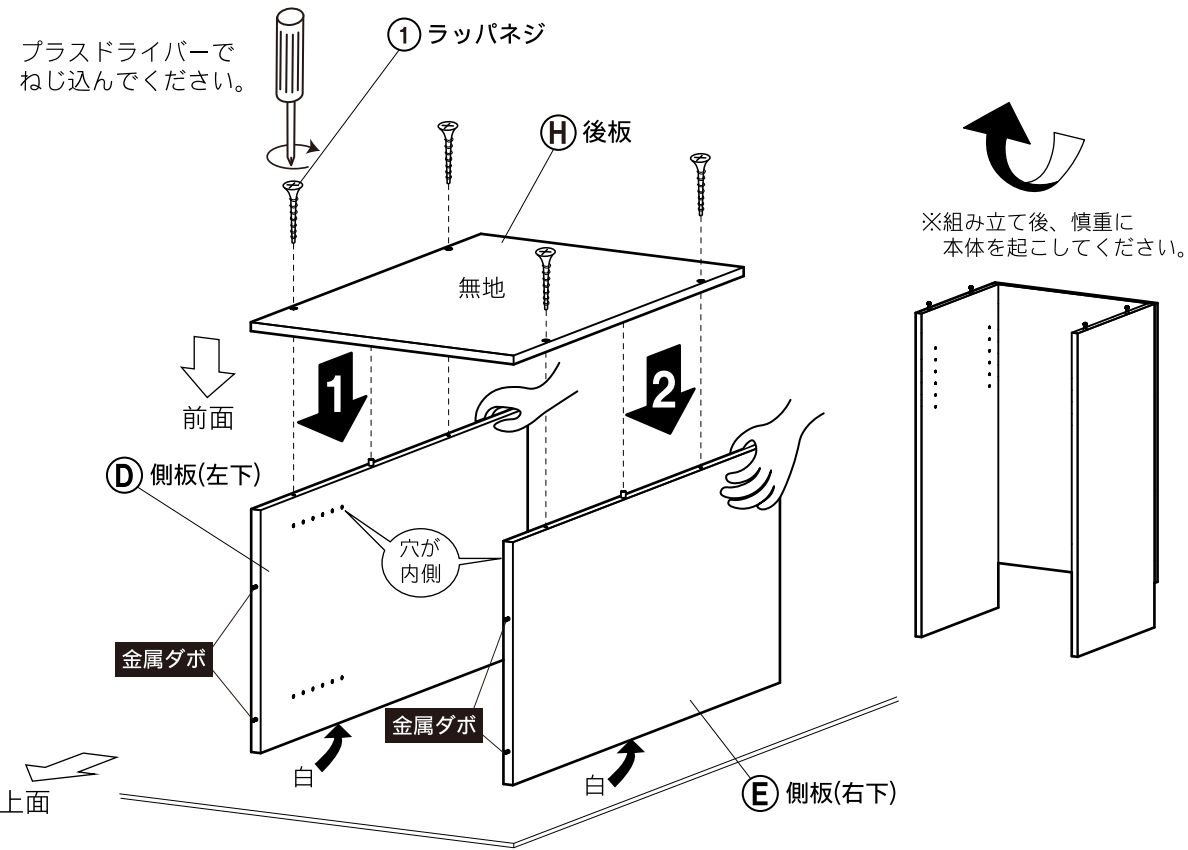
部品

①	ラッパネジ		12
②	マグネットラッチ		1
③	マグネットラッチ用 取り付けネジ		2
④	棚ピン		12
⑤	裏板 ストッパー		4 (1835ST) 6 (1850ST)
⑥	裏板ストッパー用 ネジ		4 (1835ST) 6 (1850ST)
⑦	ASAHI WOOD エンブレム		1
⑧	ネジ隠し シール		2
⑨	フェルト		4
⑩	転倒防止バンド		1
⑪	転倒防止 バンド用ネジ		2

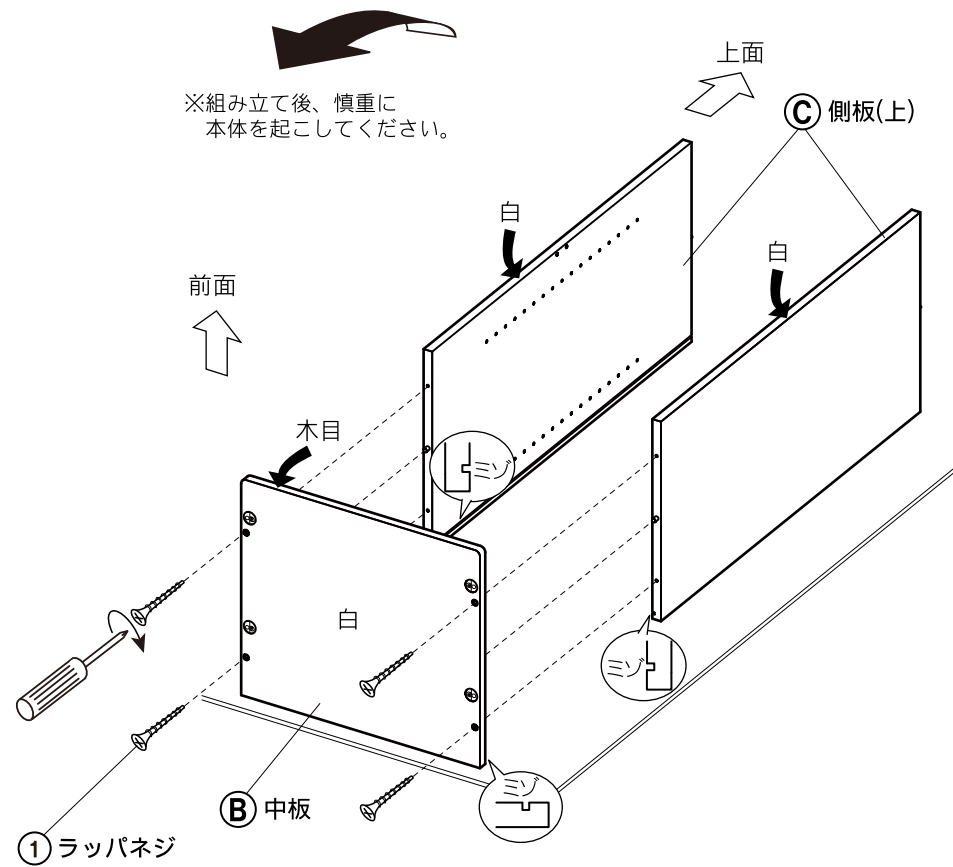
1 (D)E 側板(左下)(右下)と (H) 後板の組み立て



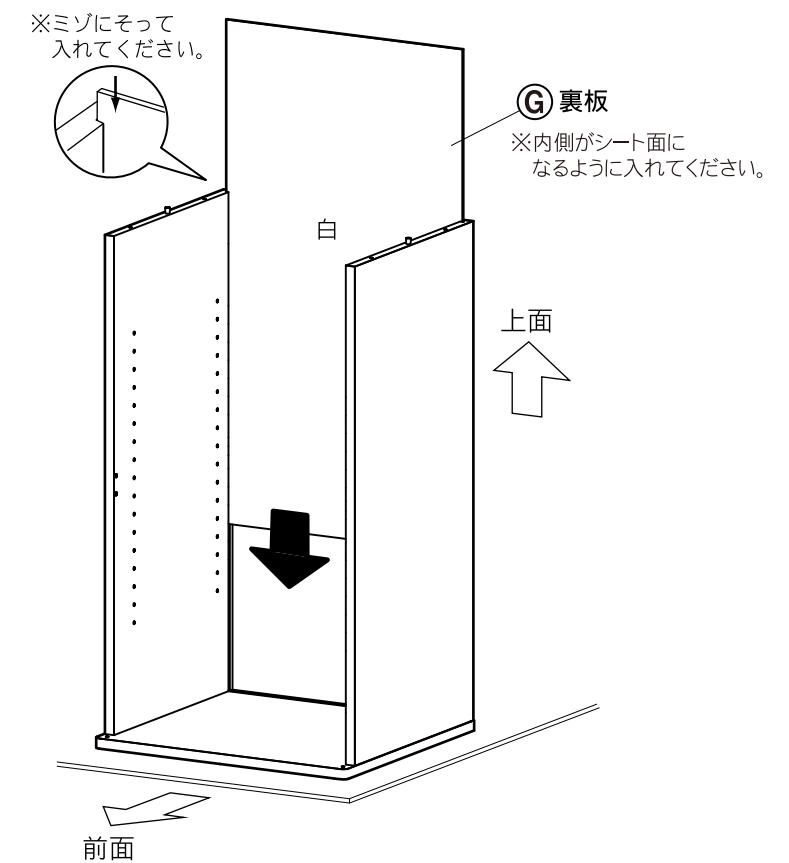
2人で作業



2 (B) 中板と (C) 側板(上)の組み立て

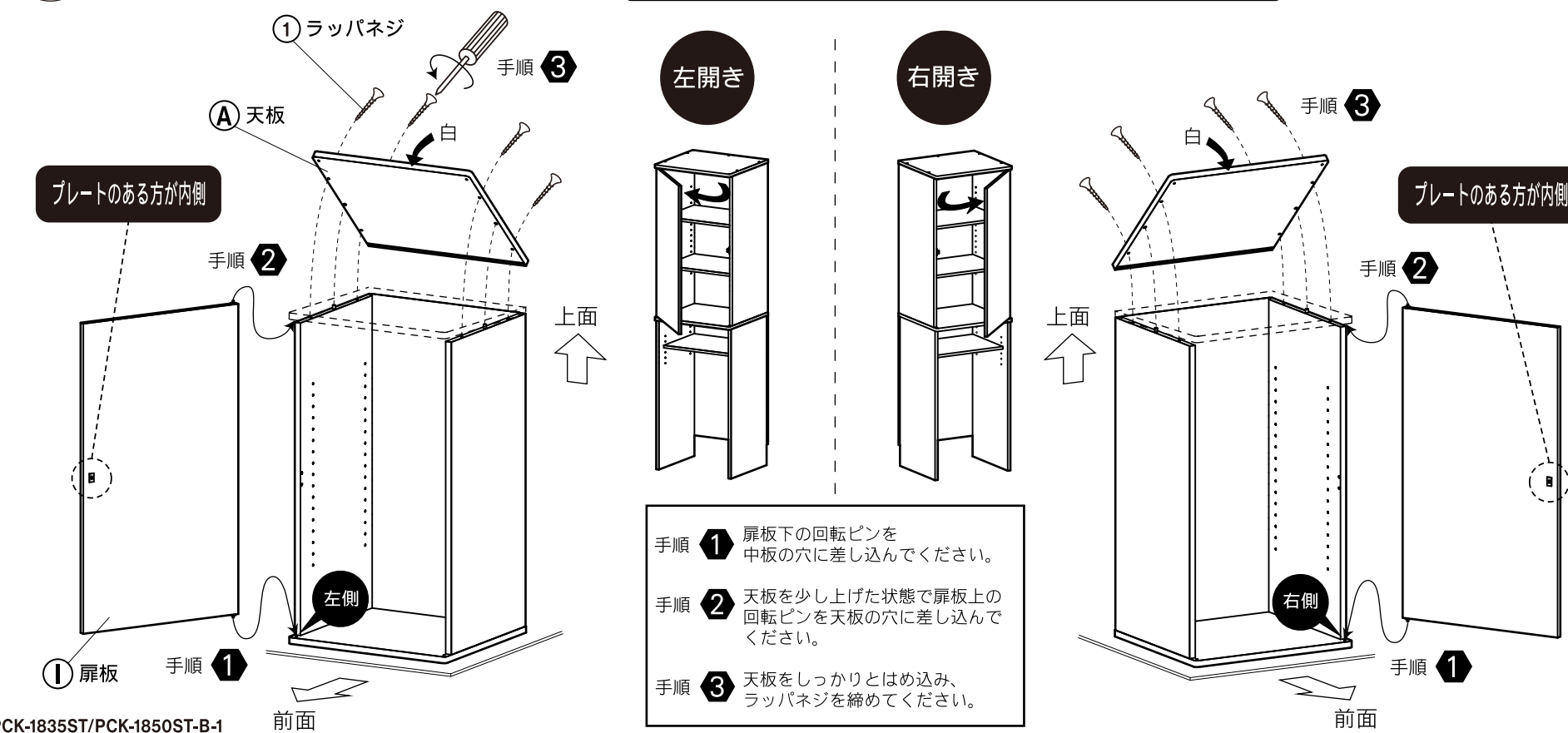


3 (G) 裏板の組み立て



4 (A) 天板と (I) 扉板の組み立て

この製品は扉板の組み立て位置で扉の開閉の向きを変える事ができます。お好みに応じて左右の開閉方法をお選び頂き組み立ててください。



5 (C) 側板(上)にマグネットラッチの取り付け

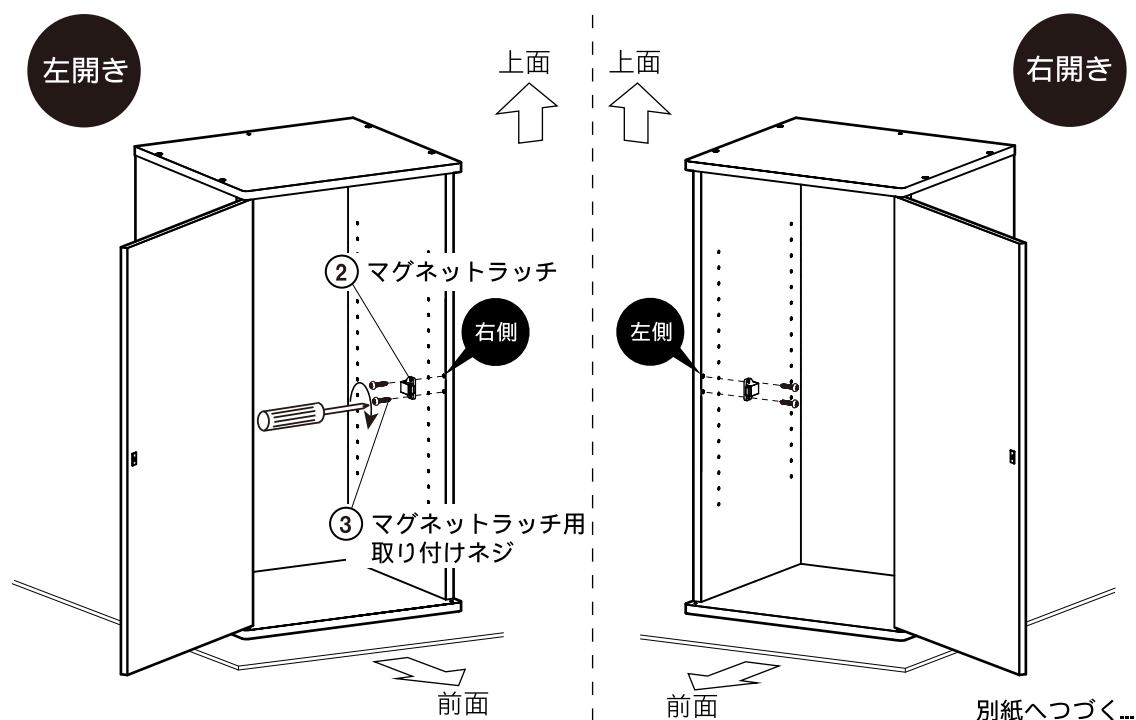


電気ドライバーの使用禁止

この工程での電気ドライバーのご使用はおやめください。部品が破損して組み立てが出来なくなる場合がございますので、手回しドライバーで組み立ててください。



過度に強い力で締め付けるとネジが空回りし固定できなくなりますので、ご注意ください。



6 (B) 中板と (D)(E) 側板(左下)(右下)の組み立て

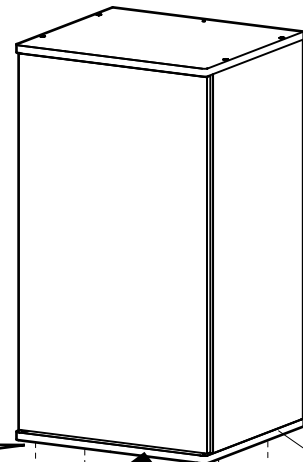
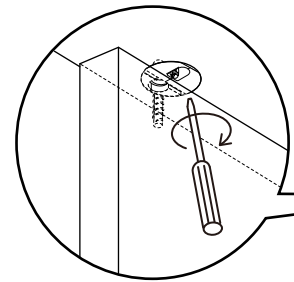


ジョイント金具の取り付け方法
詳細はこちら



<https://www.asahiwood.co.jp/products/faq/>

裏から見た図



(B) 中板

(D) 側板(左下)

(E) 側板(右下)

前面

手順

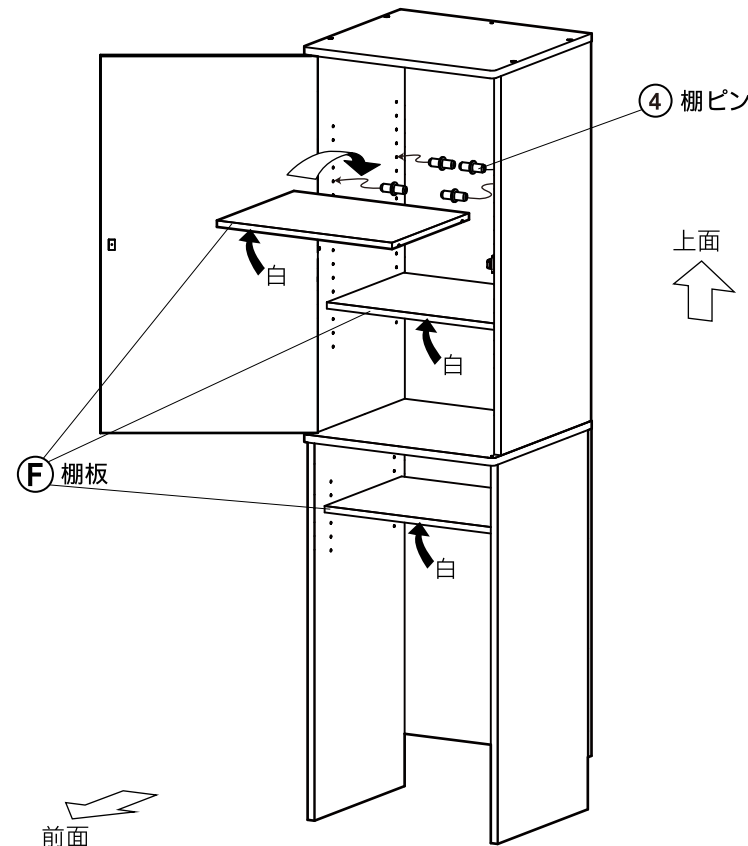
- 側板(左下)(右下)の金属ダボを中板のジョイント金具に隙間の無いようにしっかりと差し込んでください。
- プラスドライバーでロック(約120° 締める)してください。

※ 中板を上からしっかりと押さえて組み立ててください。押さえが不十分だとジョイントをロック出来ない場合があります。

うまくロック出来ない場合は一度ドライバーで()に回して最初からやり直してください。

7 (F) 棚板のセット

側板(上)・側板(左下)(右下)の穴に棚ピンを差し込んでください。棚板のミゾを棚ピンに合わせてセットしてください。



(4) 棚ピン

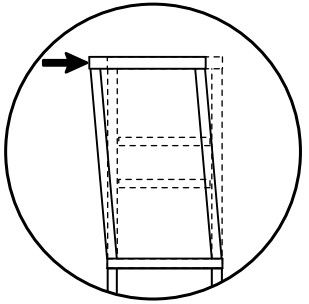


(F) 棚板

前面

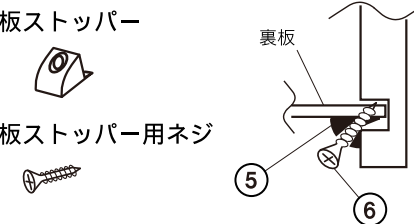
8 裏板ストッパーの取り付け

裏板と側板(上)、天板、中板の隙間に裏板ストッパーを差し込み、ねじで固定してください。その際、天板に対して扉板の傾きがある場合は、天板を押して前面の扉板を整えながら取り付けてください。



(5) 裏板ストッパー

(6) 裏板ストッパー用ネジ

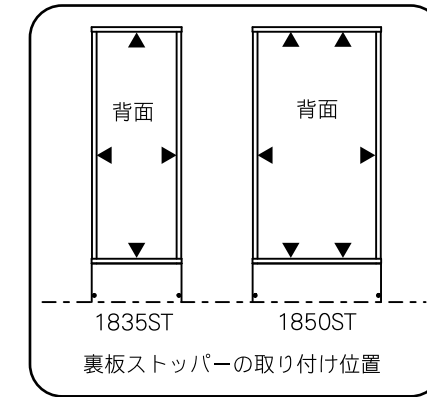


前面

背面



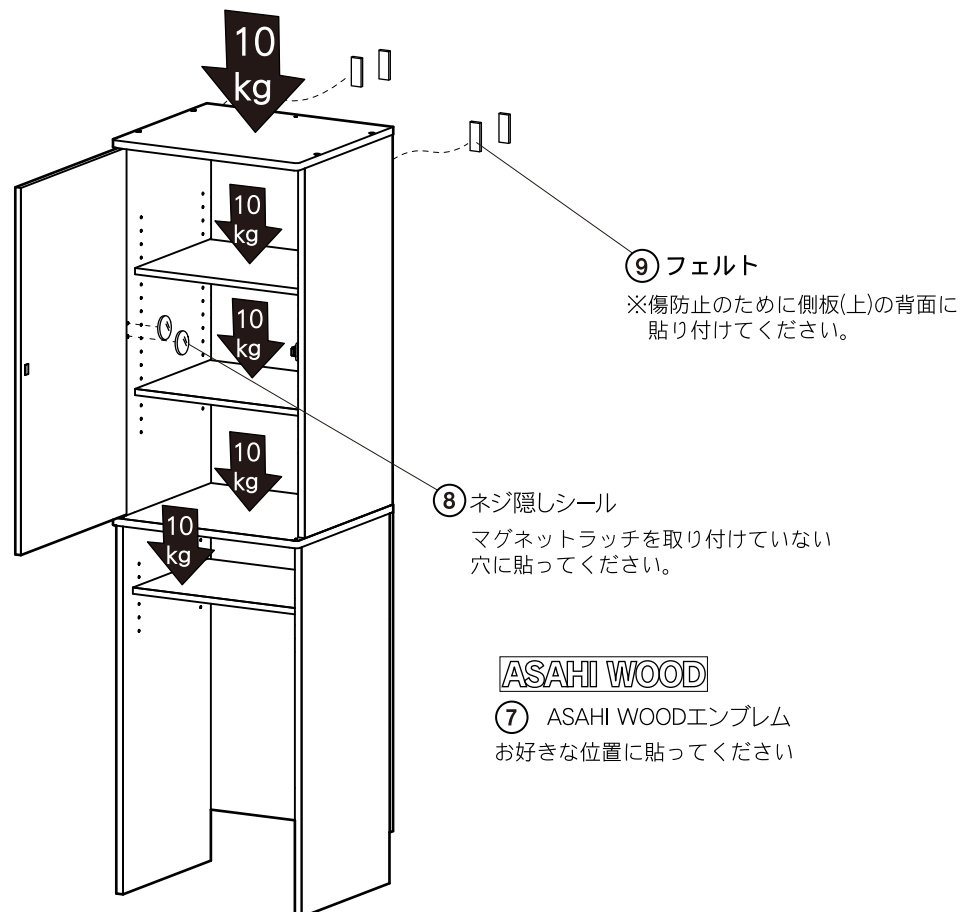
※1835STは4カ所
1850STは6カ所
取り付けてください。1850STのみ



1835ST 1850ST

裏板ストッパーの取り付け位置

9 できあがり!



(9) フェルト

※傷防止のために側板(上)の背面に貼り付けてください。

(8) ネジ隠しシール

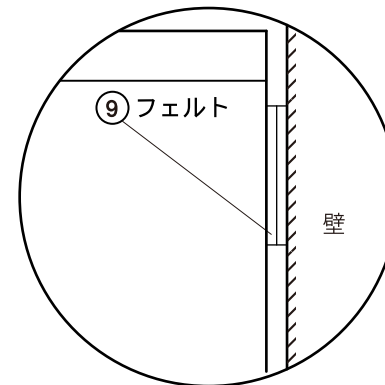
マグネットラッチを取り付けていない穴に貼ってください。

ASAHI WOOD

(7) ASAHI WOODエンブレム
お好きな位置に貼ってください

お願い

本製品は、必ず壁に付けてご使用ください。
※壁に付けずに使用すると、部品が緩み易く本体が歪む可能性があります。



(9) フェルト

壁

壁

ご注意

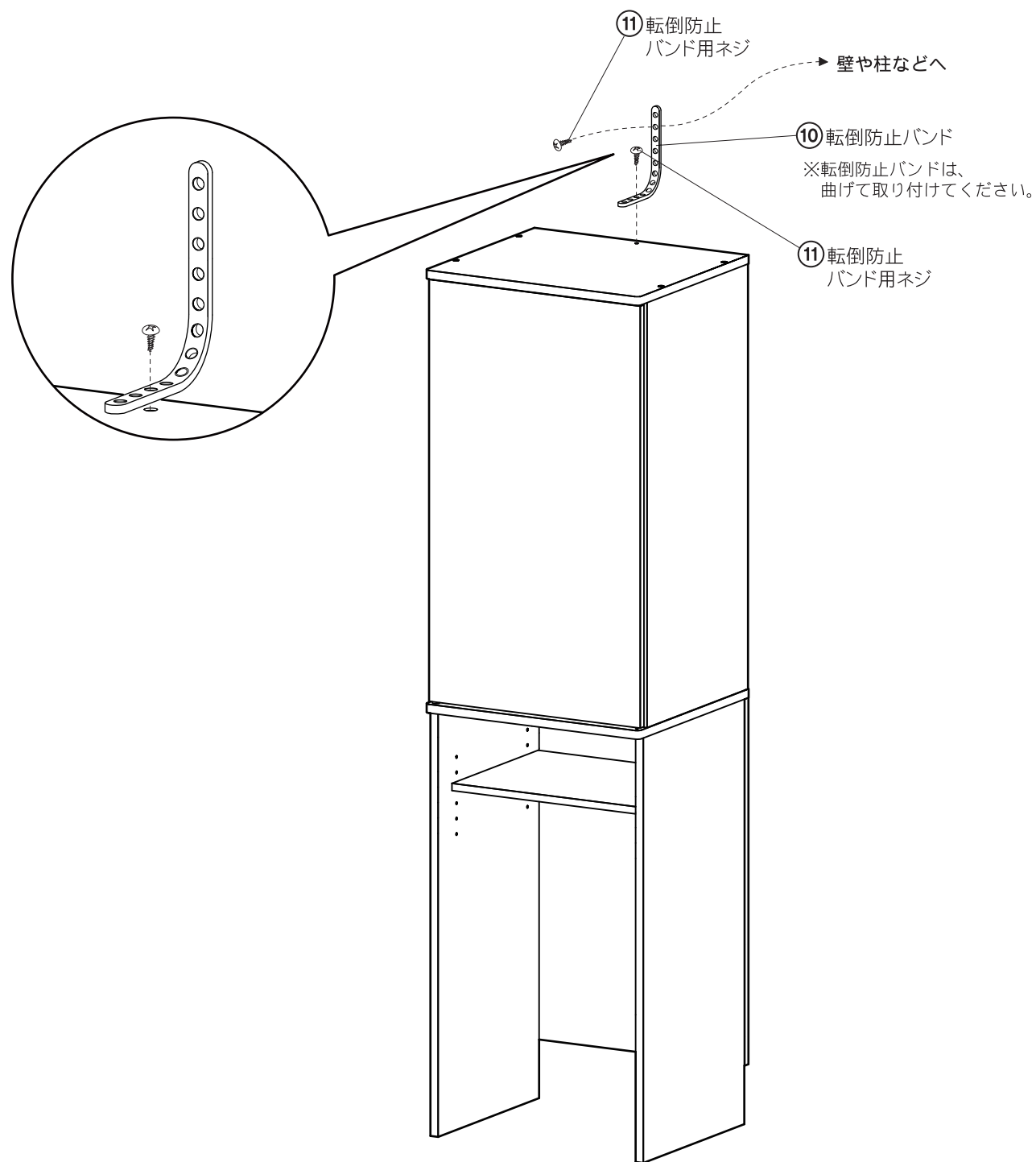
扉板にもたれかからないでください。
本体が倒れるなど、破損やケガの原因となります。



裏面へつづく...

転倒防止(前面方向)についてお願い

お子様が登ったり、揺すったり、押し込まれますと商品が前面方向に倒れるおそれがあります。その際の事故防止と地震等、非常時の安全確保のために、転倒防止を下記にもとづき実施して頂きますようお願い致します。



ありがとうございました。



使用上のご注意

●安全にご使用頂くため、この「使用上のご注意」とその他の説明書がある場合はこれも併せてよく読み、正しくご使用ください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

家具の置き方

①地震などで家具が倒れ、ケガをする事があるので、建物の壁・天井等に固定部材でしっかり固定してください。また、家具の上に物を置くと落ちてケガをする事があるので、置き方にご注意ください。

②高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害する事があります。家具の裏側も空気が流れるよう壁から少し離したり（10cm位が望ましい）部屋の換気をしてください。

③直射日光や熱・冷暖房器の強風などが直接当たらない様にしてください。家具が歪んだりする原因となることがあります。

⑩家具を移動する時は、落としたり倒したりして物を壊したりケガをする事がない様に手でしっかり持って運んでください。

⑪フタを開閉する家具は、手、足等をはさまないようにご注意ください。

保守・点検

⑫チョウバンや脚取り付け金物などの固定ネジ類がゆるんでいないか時々点検し、ゆるみはじめたらしっかり締め直してください。ゆるんだまま使っていると家具がこわれて、ケガをする事があります。また、移動をした時も点検し、ゆるんでいたら締め直してください。

⑬虫等を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入った事も考えられるので、放置すると虫害が拡大する恐れがあります。

ご使用にあたって

④引き出しや引手の上に乗ったり、扉などにぶら下がったり無理な力で引張ったりしないでください。家具が倒れてケガをする事があります。又、扉や引出しを同時にいくつも開けたり、引き出したりしないでください。重心が前へ移り転倒する事があります。

⑤引き出しがついている場合、これをいっばいに引出すと 抜け落ちてケガをする事があります。

⑥キャスター（移動用小車）付きの場合は、その上に乗ったり押して遊んだりしないでください。倒れてケガをしたりする事があります。

⑦家具の上に立ったり、踏み台代わりに使ったりしないでください。本来の使用目的以外で使用されますと倒れてケガをする事があります。

⑧木材の接着剤に含まれるホルムアルデヒドが残っている場合があります。人によってはアレルギー症状を引き起こす事がありますので、使い始めに十分換気をして取り除くようにしてください。

⑨取り外しのできる棚は、棚受具を確実に取り付けてください。正しい位置に取り付けていないと、棚板がはずれて物が落ち、破損やケガをする事があります。

